

立命館經濟學

第八卷 第五・六号

昭和三十五年二月

内 容

論 說

- 經濟哲学のための一般的序説……………梯 明 秀 1
- 「土地報酬」にかんする基本的考察……………松 野 昭 二 18
——中国農業の集団化・農業生産協同組合における
特徴の解明のために——
- 第二市場論 (→) ……………住ノ江 佐一郎 46
- 損益分岐図表に関する一考察……………寺 島 平 60
——その信頼性と有用性について——

研 究

- フランス・ケネーにおける財政思想……………箕 浦 格 良 83
- アメリカにおける割賦販売の營業諸費用及び
貸倒金の会計処理について……………桑 原 幹 夫 111
- 欧州經濟共同体の性格……………清 水 眞 俊 143
——その「超國家的」性格をめぐって——
- 「資本論」の学問的体系と「帝國主義論」……………本 岡 昭 良 168

立 命 館 大 学 經 濟 学 会

立命館経済学 第八卷・第三号

論説

中央銀行にかんする一考察 小牧聖徳

低発展国開発論をめぐる原理的一問題 浜崎正規
——P・T・バウアー氏のミューダール批判——

経営者の社会的責任 祭原光太郎

Dixon-Yates 契約について 辻和夫
——国家と独占資本との合体の一例証——

資料

割賦販売の契約不履行および取戻し商品の会計処理 桑原幹夫
——とくに H. A. Timney の所説について——

紹介

英国で入手した一地図帳に就いて 淡川康一

発行所 立命館大学人文科学研究所

立命館経済学 第八卷・第四号

論説

大和における国訴 奥田修三
——近世大和の農業構造との関連において——

J・S・ミルの財政論 斎藤博
経営統計の基本問題に

かんする一試論 坂寄俊雄

研究

割賦販売会計における

総利益の算出方法 桑原幹夫

紹介

本多直重氏「日本銀行の機能と政策」 武藤守一

発行所 立命館大学人文科学研究所